登録番号 29

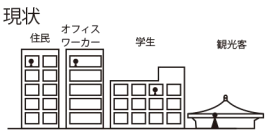
Wedding for this Town

今日のよき日が、毎日をつなぐ

背景

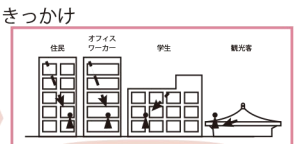
○多様な主体の交わりが少なく、コミュニティーの希薄化が課題となっている
○人々の出会いを生むきっかけとなるハレの日

現状



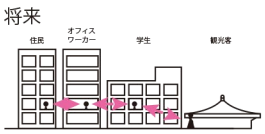
多様な主体同士の出会いがない
地域コミュニティーの希薄化

きっかけ



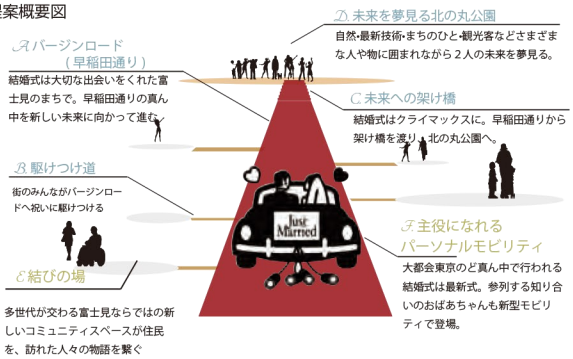
何かイベントのある日は
街に繰り出す
顔見知りができる

将来



知り合いが増える
地域コミュニティーの強化
主体的にまちづくりに参加

提案概要図



コンセプト　ふたりの結ばれる日が みんなを結ぶ

○ふたりの結び　みんなの出会い
中心性のあるメインストリート、人を引き込むドラマチックな動線、東京ならではの最新技術による演出。これらが整備されるとそこは式場になりみんなが集まる。

○みんなの結び　次の出会い
多世代コミュニティの形成、住民を中心とした新しい交わり、シームレスな移動。集った仲間は結びつき、輪を広げていく。

ふたりの結び　みんなの出会い

A バージンロード（早稲田通り）

商店街・近隣住民・行政が一体となり、早稲田通りを飯田橋・北の丸公園間のメインロードとして整備する。
○店舗は建替えやテナント入れ替えの際に「早稲田通り　景観協定」に基づき通りに開くファサードに。
○歩行者とモビリティの共存路として整備し、快適な回遊を確保

B 駆けつけ道

早稲田通りに接続する細街路は住民と協力して整備。

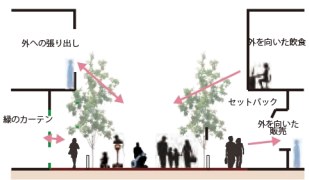
C 未来への架け橋

既存の歩道橋を改修し、早稲田通りの終わりから北の丸公園にダイレクトにアクセスできるようにする。

D 未来を夢見る北の丸公園

現存の自然、歴史に加え最新技術を体感でき、観光客も住民も訪れる広場
○企業と協賛し、パーソナルモビリティの拠点化や最新技術の展示会の開催を行う
○ボート場の増設・住民行政学識が一体となった自然保護による自然体験の広がり

早稲田通り断面図



北の丸公園平面図

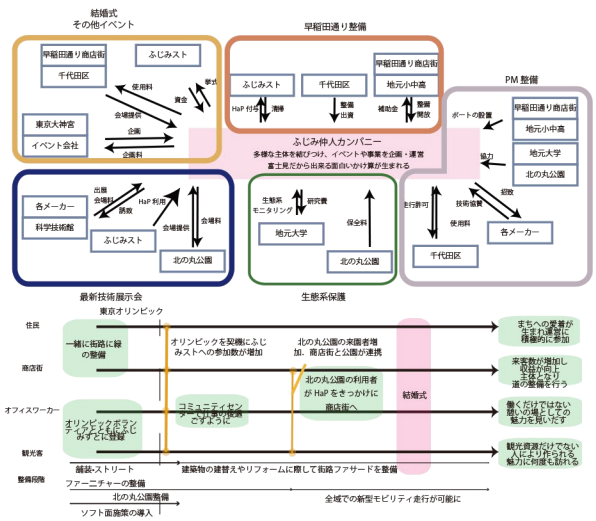
みんなの結び　次の出会い

E 結びの場

多様な人々が出会い交じり合う施設や広場が街中に散らばる。
○区民館の１階をコミュニティーカフェとして、解放する。区民館の利用者だけでなく、学生や周辺のオフィス、観光客が交わる結節点となる。
○ふじみこどもひろばに地方からの大学生を受け入れる学生寮を整備する。寮の前のひろばと１Ｆは開放し、子供たちや両親と大学生との出会いが生まれる。
○靖国神社前には、地域のイベントが行えるイベント広場を整備する。観光客が集う広場ともなり、地域のイベントが観光客の目にとまる。

F 主役になれるパーソナルモビリティ

現状の交通機能を整理し、新しくパーソナルモビリティ（PM）を導入・連携させることでだれでも楽しく移動しやすいシームレスな交通環境を整える

住民や交流人口を巻きこむシステム

○住民に限らず、誰もが登録できるふじみストアプリによって、ポイントがもらえる
○ふじみ仲介カンパニーによる多様な主体の連携